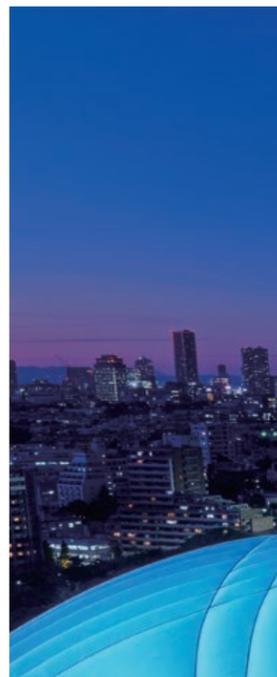
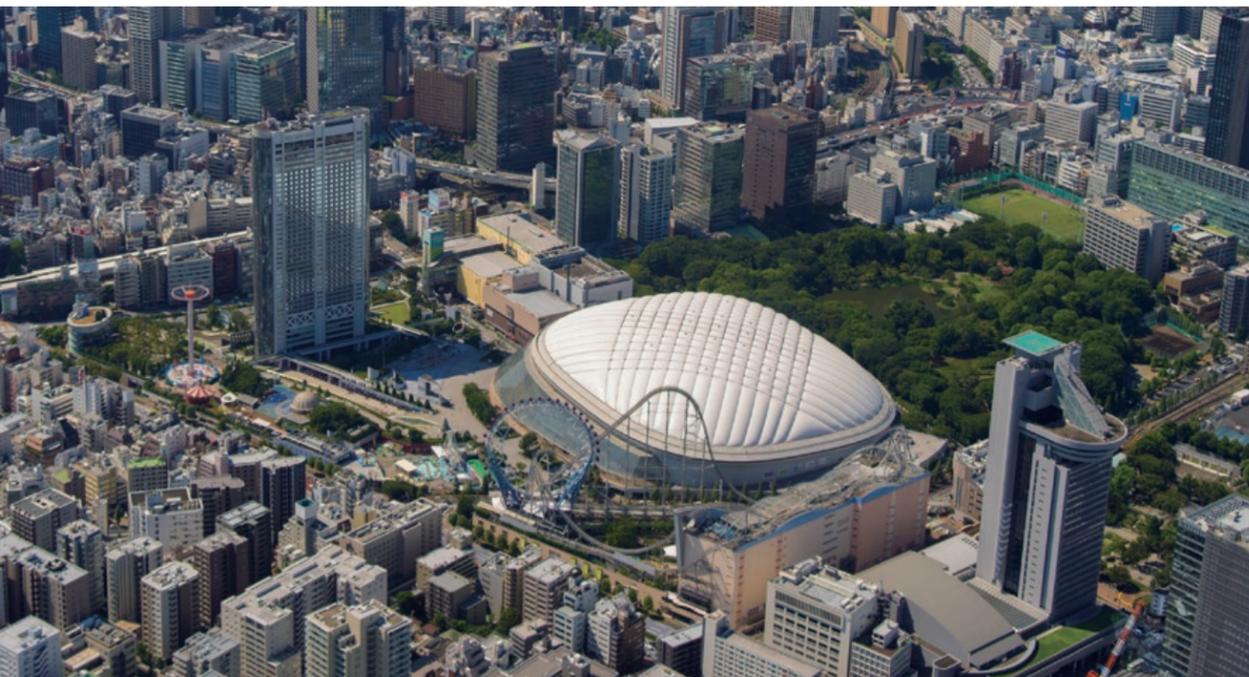


東京ドームグループレポート 2022

株式会社 東京ドーム

# TOKYO DOME GROUP REPORT 2022

東京ドームグループレポート 2022



三井不動産グループ  
MITSUI FUDOSAN GROUP

株式会社 東京ドーム

〒112-8575 東京都文京区後楽1丁目3番61号  
TEL: 03-3811-2111 (代表)  
URL: <https://www.tokyo-dome.jp/>

お問い合わせ先

広報室 TEL: 03-3817-6029 FAX: 03-3817-6022



# 「感動」を共有するための 新たな価値の 創造を目指して

当社グループは、いつの時代にもほかに先駆けて  
さまざまなレジャー施設とサービスを多くの人々に提供してきました。  
当社グループがいつも大事にしてきたのは、お客様が心から楽しんでもらえる、  
喜んでもらえる、感動してもらえることです。  
新たな生活様式の中でもこれまで以上の感動をお客様と共有するために、  
今までの既成概念にとらわれずに  
新たな価値の創造を目指してまいります。

## 経営理念

### 企業目的

私たちは  
人とひととのふれあいを通して  
お客様と「感動」を共有し  
豊かな社会の実現に貢献します

### 経営方針

∞ 新しい価値を創造する活力と  
豊かな対話を求め ∞

- 日々新たな気持ちで仕事に取り組み、前進しよう
- 明日のさらなる発展のために、今日の目標を達成しよう
- お客様の声に耳を傾け、誠意をもってお応えしよう

## 安全理念

東京ドームグループは、  
お客様と「感動」を共有するために、  
安全を第一に考え、行動します

### 安全基本方針

- 安全で楽しい施設とサービスの提供を追求し続けます
- 安全について私たち自身で基準を設定し遵守します
- 安全のための教育訓練に積極的に取り組みます

## CONTENTS

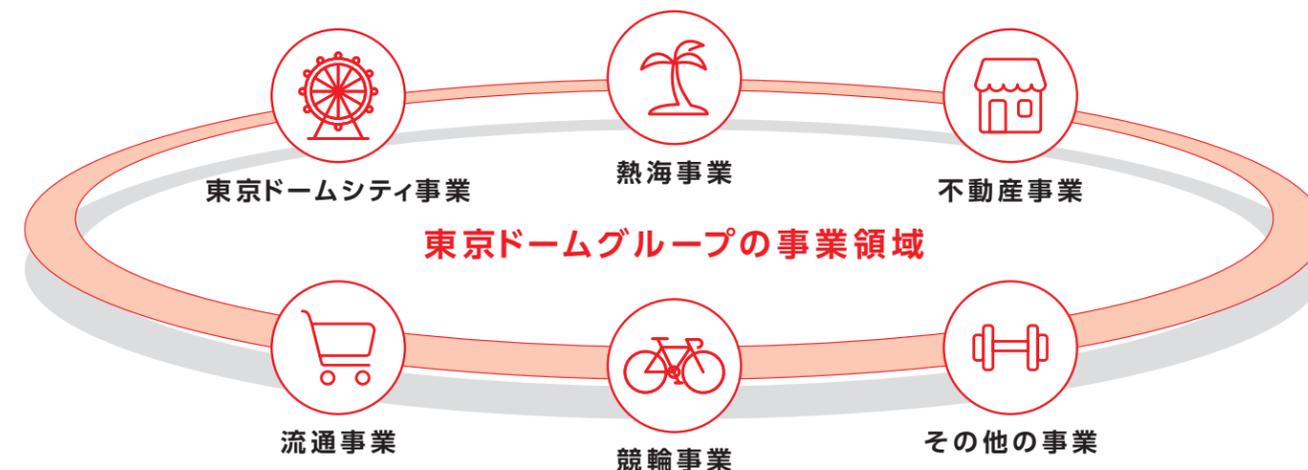
- |                                    |                        |
|------------------------------------|------------------------|
| 02 東京ドームグループの歴史                    | 20 東京ドームシティ事業（イベント企画）  |
| 04 東京ドームグループの事業展開                  | 22 トータルソリューション         |
| 05 東京ドームシティ事業（立地）                  | 24 CSR—東京ドームグループの社会的責任 |
| 06 東京ドームシティ事業（施設運営）                | 32 会社概要                |
| 18 熱海事業／流通事業／<br>競輪事業／不動産事業／その他の事業 | 33 トップメッセージ            |

### 発行にあたり

「東京ドームグループレポート2022」では、東京ドームグループの事業内容や持続的な企業価値創出に向けた取り組みなど、東京ドームグループの魅力を集約し掲載しています。あらゆるステークホルダーの皆様が、本レポートを通じて、当社グループへのご理解を深めていただければ幸いです。

### 発行年月

2022年9月



[東京ドームグループの歴史]

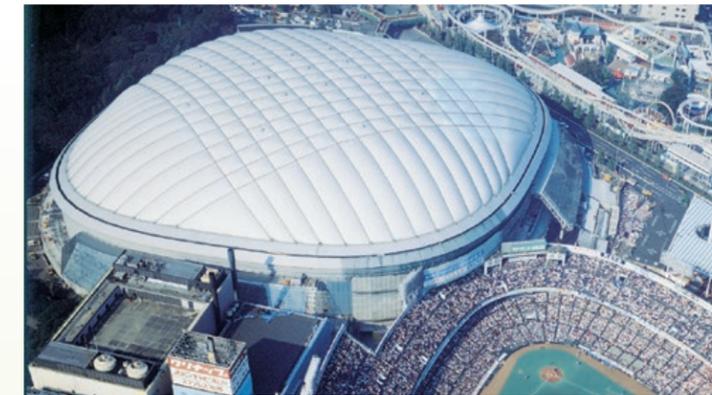
# 東京ドームグループの歴史は お客様との「感動共有」の歴史です。

当社グループの歴史は、1936年に株式会社後楽園スタジアムを創立したことから始まります。  
その翌年には後楽園スタジアムが誕生。現在では世代を問わず、多種多様なニーズにお応えできる  
さまざまな施設を有するグループとなりましたが、始まりはたったひとつの野球場でした。

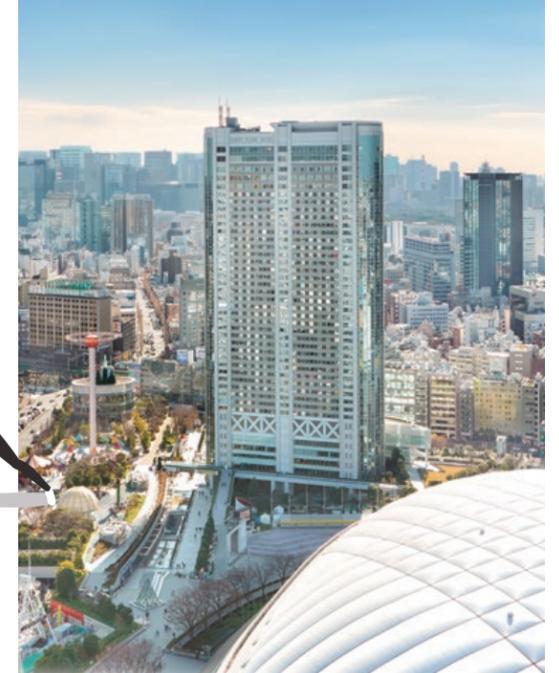
- 1936** (株) 後楽園スタジアム創立
- 1937** (株) 後楽園野球クラブ (球団名 イーグルス) 設立  
～1938年株式譲渡 ※1943年解散  
後楽園スタジアム (野球場) 開場  
～1987年閉場  
東京の真ん中に「後楽園球場」が誕生。  
当時はもちろんのことまだ屋根のない球場で、  
プロ野球全8球団の公式戦が開催されていました。
- 1942** 後楽園不動産 (株) 設立
- 1946** 後楽園スタジアム3階に囲碁・将棋遊技場開場  
以降、多角経営に進出
- 1949** 東京証券取引所に株式上場登録  
大阪証券取引所に株式上場登録  
～2009年上場廃止  
後楽園競輪場開場  
～1973年都営競輪廃止後、後楽園競技場と名称変更し  
夏期はプール、冬期はゴルフ練習場として営業  
～1984年閉場
- 1955** 後楽園ゆうえんち  
(現・東京ドームシティ アトラクションズ) 開場  
野球以外のレジャー施設も球場の周りに  
次々と誕生する中、「後楽園ゆうえんち」が開場しました。
- 1959** 石打後楽園スキー場、  
翌年10月石打後楽園カントリークラブ開場  
以降、リゾート事業に進出  
～2007年事業譲渡
- 1962** 後楽園ボウリング会館  
(現・後楽園ホールビル) 全館開場
- 1965** 熱海後楽園 (現・熱海後楽園ホテル) 開業  
「熱海後楽園」をはじめとするレジャー施設を、  
日本各地で展開していきました。
- 1969** 進商事 (株) 設立
- 1971** SHOP IN KORAKUEN (現・shop in) 1号店  
「新宿店」開店 ～1989年閉店
- 1973** 黄色いビル開場
- 1977** 黄色いビル別館開場



- 1980** (株) 後楽園ファイナンス設立 ～2006年株式譲渡
- 1981** (株) 後楽園スポーツ (現・(株) 東京ドームスポーツ) 設立
- 1985** (株) 後楽園総合サービス  
(現・(株) 東京ドームファシリティーズ) 設立  
(株) 大阪後楽園ホテル設立 ～2002年清算
- 1986** 大阪後楽園ホテル開業  
以降、シティホテル事業に進出 ～2001年閉業
- 1987** (株) 札幌後楽園ホテル設立
- 1988** 東京ドーム開場  
日本初の全天候型多目的スタジアム「東京ドーム」が誕生。  
雨天の心配がなくなったため、スポーツはもちろんのこと、  
さまざまなビッグイベントやコンサート会場としての利用が増えました。



- 1988** 札幌後楽園ホテル  
(東京ドームホテル 札幌に2011年名称変更) 開業  
～2017年営業終了
- 1990** (株) 東京ドームに社名変更
- 1996** (株) 東京ドーム・マーチャンダイジング設立
- 2000** 東京ドームシティに名称変更  
(株) 東京ドーム・リゾートオペレーションズ設立
- 2004** 松戸公産 (株) を株式交換により  
完全子会社化
- 2008** MEETS PORT開場
- 2017** Spa LaQuaリニューアル
- 2019** 「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」開業  
熱海後楽園ホテルが、複合型リゾート  
「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」として生まれ変わりました。  
多様な宿泊スタイルに対応できるホテル、  
熱海最大級の日帰り温泉施設、伊豆の食が楽しめる  
レストラン&フードマーケットからなる新しい街が誕生しました。
- 2021** 三井不動産株式会社の連結子会社化に伴い上場廃止
- 2022** 東京ドーム大規模リニューアル



**2000** 東京ドームホテル開業



**2003** LaQua開場



**2011** ASOBono! 開場



**2014** TeNQ開場



**2017** Gallery AaMo開場

東京ドームを中心に「街づくり」がはじまり、2000年代には観光の拠点「東京ドームホテル」や、エンターテインメント型融合商業施設「LaQua」が誕生。癒しやくつろぎをテーマにした空間が生まれました。2010年代に入ると、あらゆる世代がともに楽しめる施設を開業したことで街に多様性が生まれ、さまざまな形でお客様と感動を共有できるようになりました。直近では、安心して・快適にお楽しみいただけるようDXやオンラインの活用 に注力しています。



# 現在、東京ドームグループは 6つのセグメントで 多様な事業を展開しています。

あらゆる世代のお客様に感動を届けるべく、80年以上にわたり進化を続けてきた当社グループは、  
現在6つのセグメントで事業を展開しています。  
グループの中核である東京ドームシティ事業をはじめ、多種多様な事業を紹介します。

## 東京ドームシティ事業



「東京ドーム」を中心に、「東京ドームシティ アトラクションズ」や「東京ドームホテル」「LaQua」などの施設を展開。多種多様なラインナップがお客様の回遊性を高め、各施設に相乗効果をもたらしています。

## 熱海事業



東京から新幹線で約50分の複合型リゾート「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」を運営。熱海後楽園ホテル、熱海最大級の日帰り温泉施設、レストラン、フードマーケットなどの施設を展開しています。

## 不動産事業



首都圏を中心に、千葉県松戸市にあるプチモールニッ木などの商業施設、代々木や市ヶ谷にオフィスビルなどを保有し、主に賃貸および管理業を展開しています。

## 流通事業



最新・流行のビューティーアイテムを揃えたセレクトコスメショップ「shop in」と上質なアイテムを厳選した大人の女性のための提案型コスメショップ「Crème et Rouge」を全国で約40店舗展開しています。

## 競輪事業



松戸競輪場の賃貸および競輪施行者からの運営受託事業です。競輪場運営の豊富なノウハウにより競輪の発展に努めています。サテライト大和(宮城県)等の専用場外発売事業も行っています。

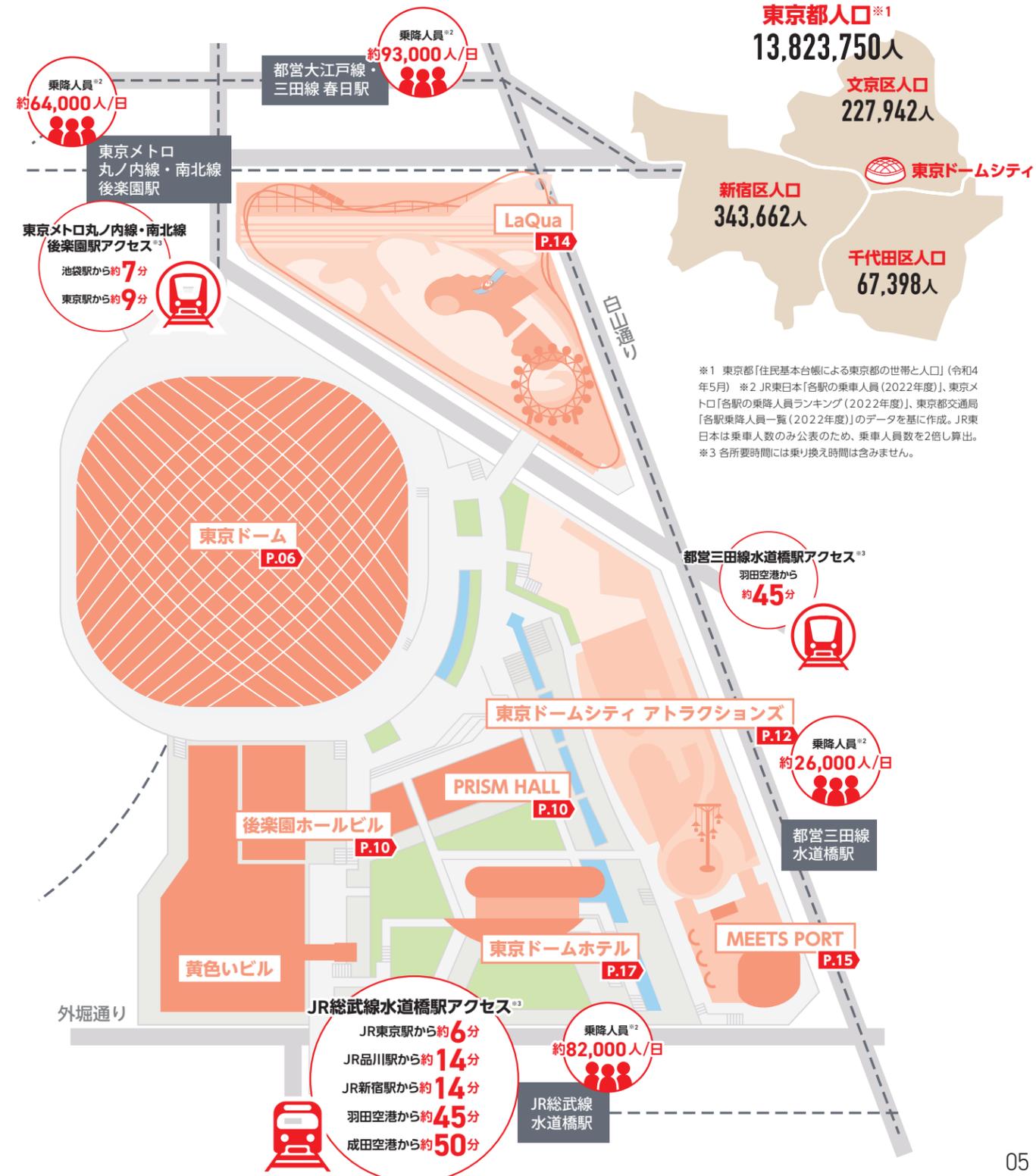
## その他の事業



スポーツ施設の直営および約200施設の運営受託、生命・損害・医療保険代理店事業、有価証券の保有・管理事業や、有線テレビジョン放送事業など幅広く事業を展開しています。

## 東京ドームシティ事業 「立地」

東京ドームシティは都心・文京区に広大な敷地面積を有し、隣接する千代田区、新宿区を含めた昼夜間ともにボリュームあるマーケットにはあらゆる世代の人々が集まります。東京駅から約6分、池袋駅から約7分、新宿駅から約14分、品川駅から約14分と、ターミナル駅からのアクセスに優れ、JR・地下鉄の計5路線が乗り入れています。また、羽田空港から約45分、成田空港から約50分と、空港からのアクセスも良好。幅広い種類のビッグイベントの開催場所としても大きな競争力を有しています。





# 進化し続ける東京ドームで新しい時代の息吹を目撃

幅広い世代に向けたビッグイベントを、年間を通じて開催しています。つねに進化し続ける会場で、スポーツ、コンサート、格闘技、

する

大規模展示会などを通して、「歴史的瞬間」に立ち会えます。



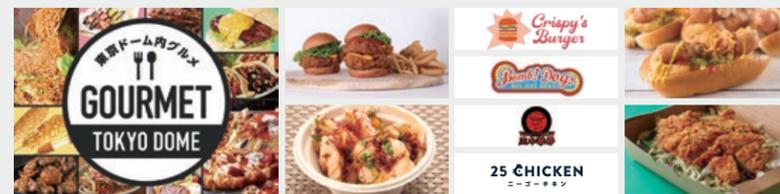
## 進化し続ける東京ドームで「歴史的瞬間」を目撃する

### 全天候型多目的スタジアム 東京ドーム

東京ドームシティの“顔”とも言える、日本初の全天候型多目的スタジアム。1988年の開場以来、野球をはじめとするスポーツはもちろんのこと、コンサートや展示会など年間を通じて多種多様なビッグイベントが開催されています。天候を気にすることなく、利用も来場者も安心して使用できます。

#### 東京ドームグルメがさらに充実

2022年3月、東京ドーム場外25ゲート横にフライドチキン専門店「25 CHICKEN」が新たにオープン。その他にも場内外合わせて6店舗が新規でオープンし、バラエティ豊かな絶品グルメがさらにパワーアップしました。



- 開場 1988年
- 面積 建築面積/46,755㎡  
グラウンド/13,000㎡
- 容積 124万㎡
- 階数 地下2階～地上6階
- 高さ 最高部の高さ/地上 56.19m  
グラウンド面からの高さ/61.69m
- 収容人数 野球43,500人/コンサート55,000人



# 東京ドームで過去最大

プロ野球・読売ジャイアンツの本拠地東京ドームにおいて、過去最大規模のリニューアルを実施しました。従来の約4.4倍の面積  
新たな観客席を設置しました。ほかにも完全キャッシュレス化や顔認証技術の導入などの「DX(デジタルトランスフォーメーショ



## 大迫力のメインビジョンで スタジアムの躍動感を演出

### 国内スタジアム最大規模・最高レベルの高精細映像

国内スタジアムで最大規模となるフルカラーLEDメインビジョンが誕生しました。従来と比べて面積は4.4倍に拡大し、画質もメインビジョンとしては国内プロ野球最高レベルとなり、迫力ある高精細映像をお楽しみいただけます。また、最先端のスタジアムソリューションを導入することで、音楽や照明と連動した映像や静止画の演出表現、アニメーションなどの動きを交えた特殊効果など、場内全体で躍動感のある観戦体験を生み出します。

## 多様なニーズに応える快適な観戦空間で 会場との一体感が高まる

### 高級感と機能性を融合した新しい観客席

高級感あるボックスシートでつるげる「THE 3rd PLATINUM BOX」や、リゾートをコンセプトにした半個室のグループ席「MASU CABANA」、3階エリアのバルコニー席「プレミアムラウンジ」など、観客席を大幅リニューアル。会場との一体感ある空間で快適に観戦を楽しめます。



# 規模のリニューアル

となる国内最大級のメインビジョンの新設や、入場ゲートおよびコンコースのデザイン刷新、多様な観戦スタイルに対応できる  
ン)を行い、ジャイアンツの世界を五感でお楽しみいただける、新しい観戦体験ができるスタジアムへと生まれ変わりました。

## ジャイアンツの世界へと没入できる エキサイティングな空間

### 入場ゲートやコンコースのデザインを刷新

各入場ゲートのデザインを一新し、場内(一部場外)の15箇所にグラフィックデザインを施しました。特に主要ゲートと関連する5つの壁面には、ジャイアンツの歴史を全面に表現したビジュアルを使用し、ファンの共感を呼ぶデザインに仕上げています。また、観客席に到着するまでのコンコースには約260台のデジタルサイネージ、内野22ゲートと外野25ゲートのエントランスには大型LEDディスプレイを設置し、ジャイアンツコンテンツを表現。入場直後のお客様が、スムーズにジャイアンツの世界へと没入できる空間へと生まれ変わりました。



### 場内を完全キャッシュレス化



2022年シーズンより、場内の全売店、客席販売、場内チケットカウンターなどで、「完全キャッシュレス化」を実現しました。身軽で多彩な決済によって、より快適かつスムーズなお買い物や観戦が楽しめます。現金の受け渡し時にお客様の待ち時間が短縮されるほか、接触機会が減ることで感染症対策の強化にもつながります。

### 顔認証技術の本格導入



提供: パナソニック コネクト

東京ドームで開催するオープン戦・公式戦で、事前登録した顔画像により入場・決済ができるサービス「facethru(フェイスルー)」を開始しました。専用レーンではスムーズに「顔パス」で入場でき、読売ジャイアンツ直営グッズショップや場内の一部飲食店舗でも手ぶらでお買い物ができます。Suicaによる入場も合わせた認証サービスとして展開します。

## DXの活用による 利便性の向上

多種多様な魅力あるイベントで老若男女あらゆる世代を惹きつける

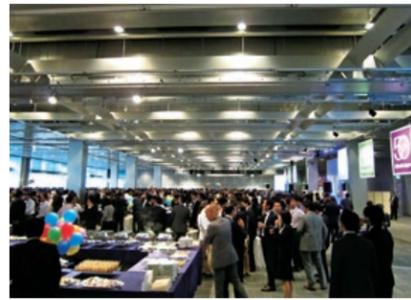
老若男女あらゆる世代に向けたイベントを、多種多様なホールで常時開催しています。スポーツやコンサートはもちろんのこと、ビジネスイベントや各種展示会、お子様向けイベントまで、幅広い用途に対応しています。



TOKYO DOME CITY HALL

スタンディングで最大3,000人超の収容人数を誇る、都心でも類を見ない多機能ホール。臨場感と一体感にこだわった高性能の音響・照明システムを備え、コンサート、ミュージカル、映画、格闘技、ビジネスなど多様な用途に対応。常に高い稼働率を維持しています。

- 開場 2008年
- 面積 フロア面積/10,000㎡  
延床面積/12,300㎡
- 階数 MEETS PORT 地下3階～地上2階
- 収容人数 3,190人



PRISM HALL

東京ドームシティの中心に位置するマルチコンベンションスペース。最大約2,000人収容のビジネス・展示会系イベントなどさまざまな用途に対応可能なホールです。

- 開場 1990年
- 面積 フロア面積/2,809㎡
- 高さ 天井高/5m
- 収容人数 2,085人



シアターGロッソ

50年以上開催されてきたヒーローショーの準専用劇場。照明・音響の基本設備のほか最新の映像システムを完備し、ミュージカルや音楽イベントにも使われるほか、研修や講演会にも対応可能です。3層式の舞台は、イベントに応じて舞台を仕切って使用できます。

- 開場 2009年
- 階数 ジオポリス地下1階～地上1階
- 座席数 765席(別途、車椅子3台対応スペース有)



後楽園ホール

“格闘技の聖地”後楽園ホールは、リングを外せば新商品発表会や映画、TV撮影などに利用される最大収容人数約2,000人の多目的のホールです。

- 開場 1962年
- 面積 ホール/575㎡  
展示会場/171㎡
- 階数 後楽園ホールビル5階～6階
- 座席数 1,403席



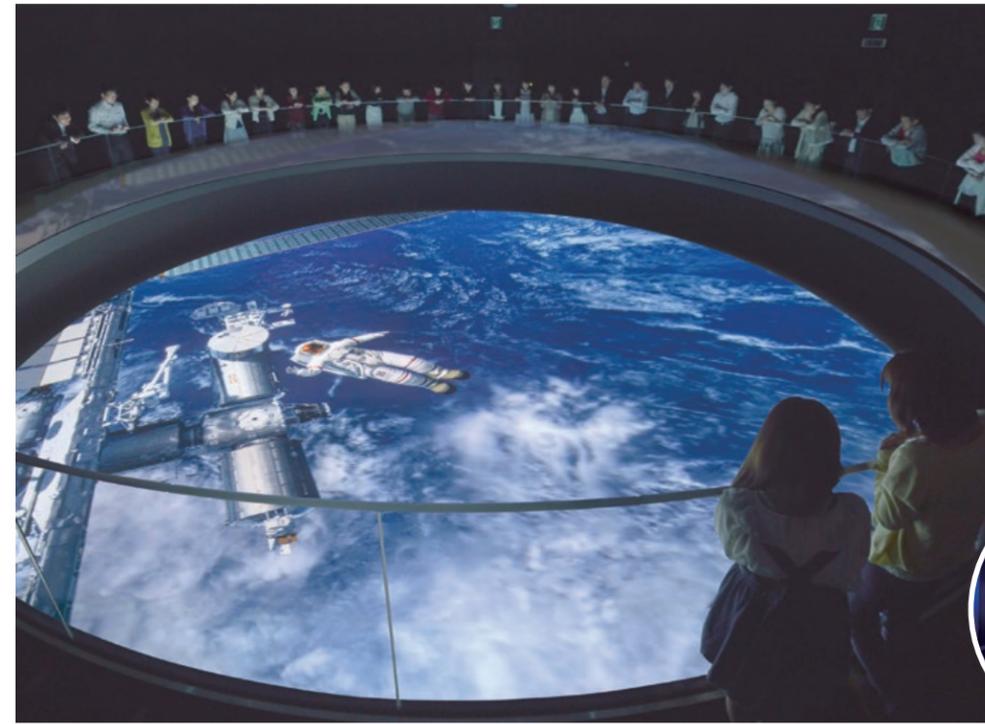
60周年

2022年4月、後楽園ホール60周年を記念した特別イベント「還暦祭」を開催し、「女子プロレス ドリームフェスティバル」と「50周年 新日本プロレス+全日本プロレス」のドリームマッチが実現しました。



幅広い年代を魅了する知的興奮に満ちたミュージアム&ギャラリー

興奮に満ちたライブ感ある体験型のミュージアム&ギャラリーは、ときに時間を忘れて、自分の興味や学びにじっくりひたることができる空間です。幅広い年代のお客様が、楽しみながら知的好奇心を満たせます。



「宇宙を感動する」仕掛けが満載  
宇宙ミュージアムTeNQ

「宇宙を感動する」というコンセプトのもと、これまでとは違った視点から「なるほど!」「もっと知りたい!」「誰かに話したい!」という知的好奇心を刺激するミュージアム。壮大な宇宙映像が圧巻の「シアター宙」をはじめ、幅広いお客様が楽しみながら宇宙を体感できるエンターテインメント施設です。

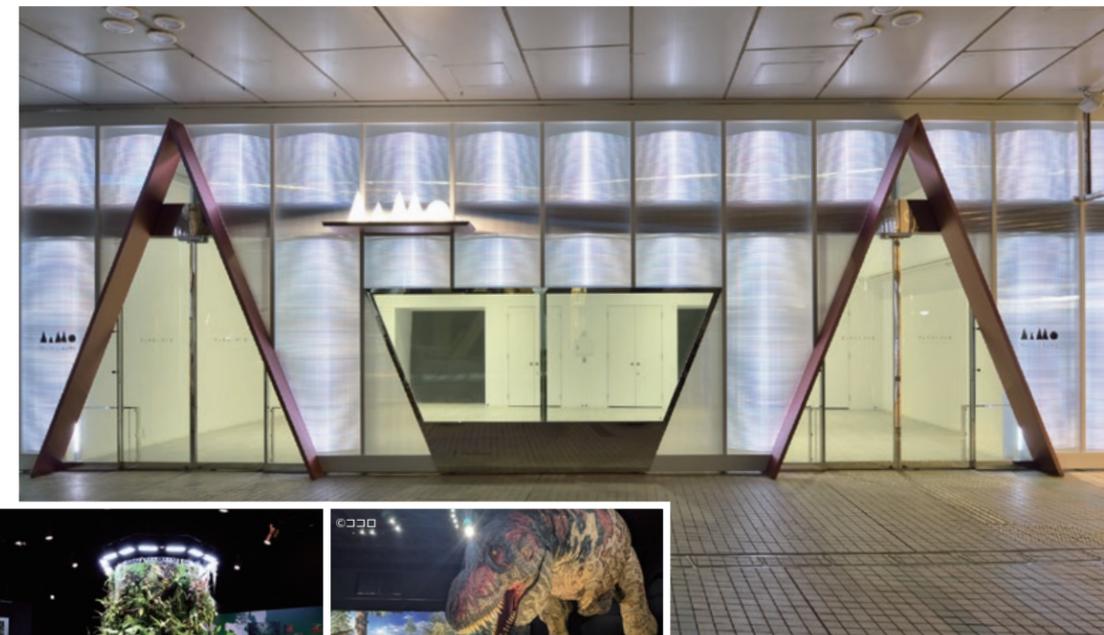
- 開場 2014年
- 面積 フロア面積/2,600㎡
- 階数 黄色いビル6階
- シアター宙 サイズ/直径11m  
解像度/4K×4K



大人のための遊べるギャラリー  
Gallery AaMo

エンターテインメント性とアートの融合による、「楽しさ」と「ライブ感」を体験できる大人のための「遊べる」ギャラリー。最先端のメディアアートから工芸、サブカルチャーまで、さまざまなジャンルの催事を継続的に展開しています。

- 開場 2017年
- 面積 フロア面積/830㎡
- 高さ 天井高/5m



連載30周年記念 地上最強刃牙展!!  
in 東京ドームシティ  
2022年3月5日～4月17日



NATURE AQUARIUM EXHIBITION  
2021 TOKYO  
2021年9月17日～11月14日



恐竜展2021  
2021年7月10日～9月5日



# ユニークで多彩なアトラクションで家族や友人

東京ドームシティには、小さなお子様からおじいちゃん、おばあちゃんまで、みんなで楽しめるアトラクション・施設が充実しています。



# みんなで盛り上がる

家族やパートナー、友人たちと盛り上がった時間は、いつまでも記憶に残る思い出に。



入園無料の都心の遊園地

## 東京ドームシティ アトラクションズ

小さなお子様から大人まで、入園無料で1日楽しめる遊園地。センターレス大観覧車「ビッグ・オー」や最高斜度80度で急降下するジェットコースター「サンダードルフィン」、雨の日でも楽しめる屋内アトラクション「バックダーン」「ガンガンバトルズ」など、さまざまなアトラクションを導入し、お客様をお待ちしています。

- 開場 1955年(旧・後樂園ゆうえんち)
- 面積 敷地面積/30,000㎡
- アトラクション数 24基



都内最大級の屋内型キッズ施設

## ASOBono!

ファミリーで楽しめる都内最大級の屋内型キッズ施設。身体を使って遊ぶコーナーや、頭を使って楽しむゲームコーナーなど5つのエリアにわかれ、お子様の成長や性格に合わせて楽しめます。家族力がアップする仕掛け満載の施設です。

- 開場 2011年
- 面積 敷地面積/1,720㎡
- プレイエリア 5箇所
- 対象 0歳~小学生
- 定員 500人





## 新しい食と物のトレンドに出会える最先端のショ

東京ドームシティ各所にある飲食店やショップは、つねにリニューアルを行い新しい美味しさと素敵な物を提供しています。食事



エンターテインメント型融合商業施設

### LaQua

水をテーマに、ショップ&レストラン、アトラクション、スパの3つのゾーンが集結したエンターテインメント型融合商業施設。天然温泉が湧き出るスパと、トレンド感あるショップ&レストラン、バラエティ豊かなアトラクションは、若い女性からファミリーまで幅広い層が楽しめます。開業19周年を迎え、常に「五感を刺激する」サービスを提供し続けています。

**開場** 2003年  
**面積** 敷地面積 / 16,000㎡  
延床面積 / 55,500㎡  
**階数** 地下2階～地上9階  
**テナント数** 約70店舗

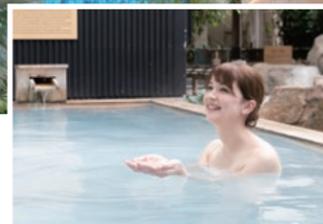


東京ドーム天然温泉

### Spa LaQua

都会の真ん中で気軽にリフレッシュできる、国内最大級の温浴施設。東京ドームシティの地下1,700mから湧き出た天然温泉（加熱・循環ろ過式）、大人の楽園ヒーリング パーデ、広々としたリラクゼーションスペースに多種多様なエステ&リラクゼーションサロンなどを併設。海のミネラル豊富な100%の「天然温泉」、「檜風呂炭酸泉」、本格的な「フィンランドサウナ」など、「本物」を厳選して、ワンランク上の上質な空間をつくりあげています。

**開場** 2003年  
**面積** 延床面積 / 10,000㎡  
**階数** ラクアビル5階～9階  
**泉質** ナトリウム-塩化物強塩泉



## ップ&スパ

や買い物のあとは、家族や若者でにぎわうガーデン散策や、温浴施設でリフレッシュできます。



3つの機能を複合化した都会のオアシス

### MEETS PORT

水道橋駅をのぞむ東京ドームシティの南東エリアに位置し、上質で多彩なショップ&ダイニング、TOKYO DOME CITY HALL、訪れる人をやさしく迎える緑あふれるガーデンという3つの機能を複合化した施設です。東京ドームシティ玄関口の好立地にあるため来場者数も多く、周囲や施設内のアートワークも見どころのひとつです。

**開場** 2008年  
**面積** 敷地面積 / 6,579㎡  
延床面積 / 21,405㎡  
**階数** 地下4階～地上5階  
**テナント数** 約10店舗

フード&コミュニティ

### Hi!EVERYVALLEY

コンテナを用いた複数の飲食店を中心に、緑やアートなどに囲われた“憩い”“賑わう”フード&コミュニティです。緑あふれるガーデン空間には、ひとりでもグループでも気軽に利用できる個性的な飲食店に加え、ワクワクする仕掛けが満載です。

**開場** 2019年  
**階数** 黄色いビル1階～2階  
**テナント数** 5店舗

フードコート

### GO-FUN

幅広い層の方々に気軽にお食事をお楽しみいただける6店舗が集まったフードコートです。小さなお子様連れファミリー向けのキッズテーブルコーナー、グループ向けのボックスシートコーナーなど、バラエティ豊かな座席を全部で約260席ご用意しています。

**開場** 2011年  
**テナント数** 6店舗  
**席数** 約260席



近隣向けデリバリーサービス

### 東京ドームシティ デリバリー

多様な形態でクイックデリバリーサービスを提供する株式会社エニキャリアと連携し、東京ドームシティの人気飲食店のメニューを近隣エリアの自宅やオフィス等にお届けするサービス「東京ドームシティ デリバリー」を2021年より開始しました。

[https://www.tokyo-dome.co.jp/city\\_delivery/](https://www.tokyo-dome.co.jp/city_delivery/)



## TOKYO DOME CITY DELIVERY

東京ドームシティデリバリー 東京ドームシティ内  
半径約1.5km圏内へ配達



東京ドームシティ内にある、いろんな美味しさをぜんぶまとめてお届け!

## いい汗をかいて楽しめる本格派スポーツ施設

体を動かして気持ちいい汗をかける、屋内型スポーツ施設も充実しています。みんなで楽しめる卓球やローラースケートから、バッティング、ゴルフ、ボルダリングなどの本格派施設まで。日頃の疲れやストレスを解消できます。



### 東京ドーム ボウリングセンター

2フロア計54レーンからなるボウリングセンター。40レーンのフロアでは大人数での大会も開催できるほか、バーカウンターが併設されたクーパーラウンジでは、飲食とボウリングを楽しむことができ、幅広いニーズにお応えしています。

開場	1973年
面積	延床面積/3,600㎡
階数	黄色いビル4階~5階
レーン数	54レーン



### CuBAR LOUNGE

2017年にリニューアルオープンした1フロア14レーンの独立した空間にはバーカウンターを併設。友人や会社の仲間とお酒を飲みながらボウリングをお楽しみいただける、ラウンジ風のクラシックなスペースです。豊富なドリンクメニューのほか、軽いフードメニューもご提供します。



### 東京ドーム ローラースケートアリーナ

なめらかで最高品質なフラットリンク。思い切り滑れる1周約100mのメインリンクと、小さなお子様や初心者でも安心して楽しめるミニリンクを有する都内最大級の屋内ローラースケート施設です。

開場	2011年
面積	フロア面積/1,600㎡
階数	黄色いビル4階
エリア	40m×24mのメインリンク、ミニリンクエリア、ダンスエリア



### スポドリ!

野球、ゴルフ、ボルダリングを楽しめる屋内型スポーツ施設。「スポーツ人(=スポーツへチャレンジする人)のさまざまな想いを受け止める」をコンセプトに、インストラクターの丁寧な指導により、誰もが気軽に楽しく、また真剣にスポーツにチャレンジできる環境を提供しています。

開場	2013年
面積	フロア面積/2,600㎡
階数	黄色いビル3階
エリア	野球エリア、ゴルフエリア、ボルダリングエリア、多目的フィールド

## 「楽しさ」や「遊び心」を盛り込んだ、エンターテインメント性あふれるホテル

「東京ドームシティ」にそびえる高層ホテルとして、高いホスピタリティを添えて、くつろぎとエンターテインメントが共存する新しいホテル体験をお届けします。

### 多目的に利用できるシティホテル 東京ドームホテル

1,006室の客室や多彩なレストラン・バー、オリジナリティ豊かな宴会・婚礼施設を備えた地上43階建てのシティホテル。5つの駅に囲まれた都心のどこに行くにも便利な好立地で、観光・レジャーやビジネスの拠点として国内外問わず多くのお客様にご利用いただいております。

開業	2000年
面積	敷地面積/15,865㎡ 延床面積/105,856㎡
階数	地下3階~地上43階
高さ	155m
客室	1,006室



## 拡がる新しい施設活用



### CITYまるとDOME(ドム)住む

東京ドームホテルでは“都心最大級のエンターテインメントエリア「東京ドームシティ」に住もう”のコンセプトのもと、テレワークに最適な広く明るい寛ぎのホテル客室を拠点に、スパラクーア、東京ドームシティアトラクションズが月額でご利用いただけるサブスクリプションサービスを展開。お客様のご利用スタイルに合わせて東京ドームシティ内各施設をご利用いただけるレジャーチケットもご用意し、都心でのワーケーションやステイケーションの拠点として、ご滞在期間中まるごと贅沢にホテルライフをご堪能いただくプランをご提供しました。(実施期間:第1弾 2021年6~9月・第2弾 2021年10~12月)



### ワークスタイリング

三井不動産株式会社が展開する法人向けシェアオフィス「ワークスタイリング」と連携し、“働く場を提供する”試みを実施。東京ドームホテルにおいては定常拠点としてサービス提供、対象の客室を個室ワークスペースとしてご利用いただけるようになりました。東京ドームではリニューアルしたプレミアムラウンジを特別に開放し、期間限定でワークスペースとして提供しました。期間中はグラウンドで読売巨人軍公式マスコットガール「ヴィーナス」の元メンバーによるフィットネスイベントを実施。非日常空間かつ生産性を高めた働き方が可能であると好評をいただきました。

# 全国各地で多様な事業を展開

東京ドームシティ事業のほかにも、「ATAMI BAY RESORT KORAKUEN」を運営する熱海事業をはじめ、流通、競輪、不動産など、あらゆる

世代のお客様のニーズに応えるべく多種多様な事業を展開しています。



## 熱海事業



### 複合型リゾート ATAMI BAY RESORT KORAKUEN

従来のタワー館に加え、新館「AQUA SQUARE (アクアスクエア)」が加わった「熱海後楽園ホテル」、日帰り温泉施設「オーシャンスパ Fuua」、伊豆の食材を楽しめるレストラン「HARBOR'S W」と伊豆周辺の美味しい食に出会える「ラ・伊豆 マルシェ」などが集まるマーケット「IZU-ICHI」からなる複合型リゾートです。

施設名・事業名	施設概要
ATAMI BAY RESORT KORAKUEN	2019年開場
熱海後楽園ホテル	1965年開場 地上18階 高さ79m 客室189室
オーシャンスパ Fuua	2019年開場 泉質 カルシウム・ナトリウム塩化物泉
IZU-ICHI	2019年開場 店内 / 256席 テラス / 30席 (HARBOR'S W)



オーシャンスパ Fuua

相模灘を一望できる日帰り温泉施設。日本最大級の露天立ち湯、岩盤浴やロウリュ、海辺のテラスにいるかのような開放的な休憩エリア、カフェ、エステサロンなどを備えています。



熱海後楽園ホテル

贅沢な空間と眺望が人気のエクセレンシフロアを含むタワー館客室に加え、海を望めるオーシャンビュールームを含む新館「AQUA SQUARE」を合わせたリゾートホテル。

### IZU-ICHI

伊豆の美味しい食や素敵なモノが集まる活気溢れる「【市場】」。品揃えも雰囲気も伊豆「随【一】」、伊豆方面に出かけた時には「【一】」に立ち寄りたいたいフードマーケットフロア。海を見ながら食事が楽しめるレストラン「HARBOR'S W」、伊豆の食物販「ラ・伊豆 マルシェ」のほかに、熱海オリジナルスイーツを販売するテイクアウトショップや、海のアクセサリーなどの雑貨を扱うショップも展開しています。

## 流通事業



埼玉県浦和市  
「浦和パルコ店」  
2021年10月22日 OPEN



最新・流行のコスメやビューティーアイテムを提案するセレクトコスメショップ「shop in」「Crème et Rouge」を、関東・関西の都市型ショッピングセンターを中心に約40店舗展開しています。

欲しいもの・話題のものがいつも揃っている「コスメの品揃え」・POPや接客を通して商品の特性やオススメが伝わる「商品提案力」・購入前にじっくり比較検討できる「商品を試しやすい環境」をブランドの強みとして、コスメ選びを楽しむ20～30代の女性を中心としたお客様の支持を集めています。

施設名・事業名	施設概要
shop in (ショッピングイン)	関東エリア …… 21店舗
	関西エリア …… 18店舗
	中国エリア …… 1店舗 計 …… 40店舗
Crème et Rouge (クレームエルージュ)	1店舗 (阪急三番街店) (2022年7月現在)

## 競輪事業



施設名・事業名	施設概要
松戸競輪場	敷地面積: 48,791㎡ 建築面積: 37,703㎡ 競走路周長: 333.33m
サテライト大和 【競輪場外車券売場】	敷地面積: 39,288㎡ 延床面積: 5,770㎡ 収容人数: 1,319人

## 不動産事業



施設名・事業名	施設概要
プチモールニッ木	商業テナントビル / 地上2階 テナント5店舗
柿の木坂BMWビル	商業テナントビル / 地下1階～地上2階
代々木ノースビル	オフィステナントビル / 地上8階

## その他の事業



施設名・事業名	施設概要	
直営スポーツ施設施設概要	フィットネスクラブ 東京ドーム	トレーニングマシン100台以上、フィットネススタジオ2室、フィットネスプール (25m×6コース、20m×2コース)、ジャグジー
	後楽園スポーツクラブ調布	屋内温水プール (25m×15m 7コース)、トレーニングルーム、スタジオ、ギャラリー、スクール会員用ロッカー、体操場、バスルーム (サウナ)、ロッカールーム、シャワー室、探暖室
	後楽園スイミングスクールひばりが丘	屋内温水プール (25m×13m)、体操室、探暖室、ロッカールーム、ギャラリー室、シャワー室

グループ会社	事業内容
進商株式会社	生命・損害・医療保険代理店事業
株式会社東京ドームファシリティーズ	清掃管理請負・ビル管理事業等

# 東京ドームシティならではの多彩なイベントを、 年間を通じて開催しています。

東京ドームシティでは、ファミリー、カップル、シニアなどさまざまなターゲットに向けたイベントを、年間を通じて常に開催しています。プロ野球やコンサート、展示会などのビッグイベントはもちろんのこと、お子様向けのアトラクションや、最新のトレンドを意識した女性向けのキャンペーン、ファミリーみんなで楽しめるご当地の食イベントから、恒例の冬のイルミネーションなど季節ごとに変わるイベントまで。オリジナル性の高いイベントで年間を通じて多くの人を集め、賑わいを見せています。

## 春 SPRING

## 夏 SUMMER

## 秋 AUTUMN

## 冬 WINTER



TOKYO DOME CITY TRY!! SPRING



卒業生いらっしゃい



Wヒーロー夏祭り



なるほどSUMMER



MEETS PORT!AUTUMN



秋のボディメンテナンス in Spa LaQua



ウルトラヒーローズEXPO  
ニューイヤーフェスティバル  
IN 東京ドームシティ



東京ドームシティ  
ウィンターイルミネーション



世界らん展-花と緑の祭典-



よりみち学割



わくわく!ウォーターガーデン



ふるふるアイスルーム



LaQua Autumn



ハンドメイドマルシェ



テーブルウェア・フェスティバル  
～暮らしを彩る器展～



TOKYO DOME CITY  
CHRISTMAS PARK



©石森プロ・東映

©テレビ朝日・東映AG・東映

### SPECIAL FEATURE

## 昭和から続くヒーローショー

1971年から続く、テレビで見ていたヒーローが目の前で大活躍する、長年お客様から愛されているヒーローショーです。後楽園ゆうえんちの野外劇場ではじまり、スカイシアター、そして屋内型の劇場「シアターGロッソ」での公演と、時代とともにヒーローの魅力存分に引き出しつつ、照明や映像効果でも新しい体験を提供しています。

ヒーロー達の迫力のアクションとお客様の心こもった応援で、一緒に困難を乗り越えたとき、会場は大きな達成感と感動に包まれます。この感動体験は、ご祖父母さまから親御さま、お子さまと親子3代に引き継がれて楽しんでいます。

### SPECIAL FEATURE

## 日本の“祭”と“味”を体験「ふるさと祭り東京」

日本の伝統の“祭”とご当地の“味”が集結する人気のイベントです。東京ドームがお客様に提供してきた「エンターテインメント」の要素を、日本のお祭り・ご当地グルメと掛け合わせ、東京ドームならではの体験として存分に味わえます。お客様をはじめ、出演者・出展者の方々、ご協力の自治体の方々からも高い評価をいただき、「東京ドーム以外でも同じような企画・コンテンツ展開を行って欲しい」というお声をいただいています。全国各地の魅力をより多くのお客様に伝えるために、オリジナリティーあるコンテンツ作りのノウハウを、存分に活かせるように心がけています。



# 蓄積されたノウハウを活かし、質の高いトータルソリューションを提供しています。



## 施設運営

世代を問わず、多様なお客様の「心を動かす」施設が揃っています。

- 接客対応
- 施設運営管理

東京ドームグループは多彩なイベントやキャンペーン、健康増進プログラムなどの実現を可能にする「心を動かす」施設の運営ノウハウを備えています。あらゆる世代が質の高い接客により気持ちよく施設を利用でき、多種多様なイベントが安全・安心・快適に開催される施設を運営し、維持管理・保守点検するワンストップのサービスをお客様のニーズに沿って提供しています。また、長年の施設運営管理で培った専門的知見の高さを活かしたアドバイザーも行ってまいります。



## イベント運営

多種多様なイベントを常に開催し、老若男女問わず多くの人を集めています。

- イベント企画
- 提案
- プログラム構築

東京ドームグループでは、さまざまなターゲットに向けた多種多様なイベントを年間通じて開催し、老若男女問わず多くの人を集めています。プロ野球やコンサートはもとより、展示会など大規模コンベンションの導入も増えており、イベント企画や提案、プログラム構築に多くの知見を有しています。また、中小規模のイベントでも、最新のトレンドを意識したキャンペーンやファミリーで楽しめるプログラムなど、集客力のある企画立案が可能です。

### トータルソリューション

## トータルソリューションとして東京ドームシティ外に提供 グループの総合力で実現する良質なサービスとコストパフォーマンス

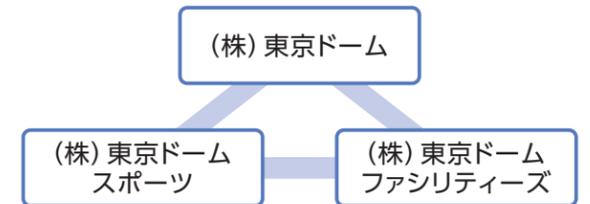
当社グループでは、一般企業や自治体のお客様に対し、グループ各社が長年培ってきたイベント企画、スポーツ施設運営、施設管理などのノウハウをひとつにまとめたトータルソリューションを提供しています。さまざまなジャンルの集客イベントやスクールプログラムの企画・運営、ビル・施設などの運営・保守・管理など質の高いサービスを展開します。

### トータルソリューションの具体的事例

## 東京ドームグループが運営する公共スポーツ施設

東京ドームグループのPPP事業 (Public Private Partnership) では、指定管理者制度を利用した施設の運営管理受託 (行政業務の代行) を行っています。質の高い行政サービスを地域住民に提供したいと考える地方自治体からは、東京ドームグループのPPP事業について4つの点で高く評価いただいています。①安全・安心な環境整備手法、②施設の運営管理に対して総合的な提案が可能、③東京ドームの資源を活用したイベント企画、④充実したスポーツプログラムの提供ノウハウの4点です。特に、最も多く運営管理を受託する体育館などの公共スポーツ施設では、民間フィットネスクラブを経営してきた東京ドームグループならではの健康増進や競技力向上に資する多彩なスタジオプログラムやお子様向けのスクール事業の提供が、地方自治体や地域の利用者から大変喜ばれています。

また、各現場で東京ドームグループの経営理念「私たちは 人と ひととのふれあいを通して お客様と「感動」を共有し 豊かな社会の実現に貢献します」を実践すべく、(株)東京ドームの教育センター部と連携した研修計画などを立案・実行しています。今後は、民間資金やノウハウを活用して効率的な施設整備や管理運営を行うPFI方式 (Private Finance Initiative) での施設運営にも積極的に取り組んでまいります。

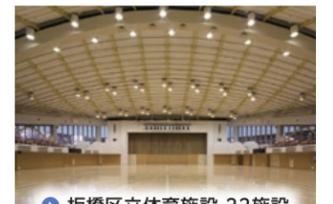


### 主な業務受託施設

- 山形県天童市子育て未来館 げんキッズ
- 山形県上山市総合子どもセンター「めんごりあ」
- 本庄市中央地域の都市公園および体育施設
- 東京ドームスポーツセンター東久留米 (東久留米市スポーツセンター)
- 東村山市市民ステーションサンパルネ
- 西東京市スポーツ・運動施設10施設
- 文京総合体育館外6スポーツ施設
- 練馬区立中村南スポーツ交流センター
- 練馬区立平和台体育館他3施設
- 豊島区立巣鴨体育館
- 豊島区IKE・Biz としま産業振興プラザ
- 流山市民総合体育館ほか8体育施設
- 流山市向小金福社会館・児童センター
- 松戸市小金原市民センターほか7市民センター
- 松戸市市民交流会館「すまいる」
- 我孫子市あびこ市民活動ステーション
- 印西市市民活動支援センター
- 南アルプス市 遊・湯ふれあい公園 後楽園スポーツクラブ
- 松塩地区広域施設組合「ラーラ松本」「平瀬運動公園」
- 静岡県草薙総合運動場
- 熱海市マリンスパあたま
- 熱海市熱海海浜公園
- 大阪府大阪狭山市立総合体育館他6施設
- 熊本県菊池市総合体育館 ほか



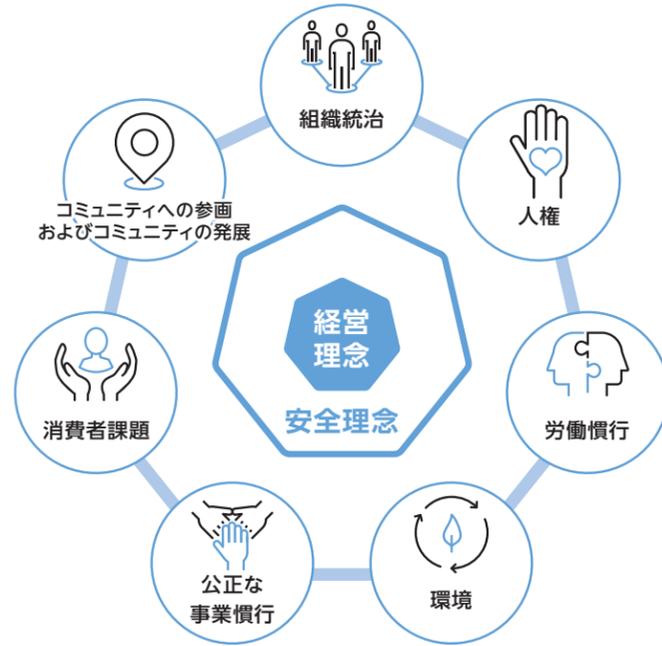
● 武蔵野の森総合スポーツプラザ



● 板橋区立体育施設 22施設

## CSR基本方針

東京ドームグループでは、経営理念と安全理念を掲げ、企業の社会的責任の追求を念頭に、倫理指針であるコンプライアンスの徹底をはじめとして、CSRの各分野に積極的に取り組んでいます。



基本的な考え方	
組織統治	お客様の安全・安心の確保とともにコーポレート・ガバナンスを充実させ、グループ全体の経営の透明性・健全性・効率性を高めていくことを重要な経営課題ととらえています。特に、各ステークホルダーの皆様と良好な関係を構築していくため、適切に情報を開示していくことが重要と考えています。
人権	「コンプライアンス行動規範」において、法令遵守はもとより、人権を尊重し、差別やハラスメントを行わない旨を定め遵守しています。
労働慣行	従業員一人ひとりの能力が最大限に発揮できるよう、人材育成のためのさまざまな取り組みを推進し、安心して働ける職場環境の整備に努めています。
環境	事業活動で発生する環境負荷の低減に向けて、さまざまな環境保全活動に取り組んでいます。環境に配慮したシステムの導入や専門組織の設置など、地球温暖化防止をはじめとする持続的な環境保全を積極的に推進しています。
公正な事業慣行	組織として社会的責任を果たすための公正な事業慣行の維持を重要課題として、各ステークホルダーの皆様の信頼に応えていきます。
消費者課題	すべての事業において、お客様に安心して楽しんでいただける場を、持続的に提供していけるよう、さまざまな対策を講じています。
コミュニティへの参画 およびコミュニティの発展	イベントの企画、防災、定期的な地域の美化活動、文化事業の支援、自社施設へのご招待など、地域住民の方々に密着した幅広い取り組みを実施しています。

### 組織統治 (安全に対する取り組み)

## 常に、お客様に安心して楽しんでいただくために、さまざまな安全対策を講じています。

当社においては「安全こそが当社グループの存立基盤である」ことを強く認識し、「安全理念・安全基本方針」のもと、日々「いつも安全・安心な環境を保ち続ける取り組み」～施設・設備への更新投資の継続、安全管理体制の推進と拡充、テロ対策強化や、防災・防犯の教育、訓練活動の拡充～を強化しています。

具体的には、お客様および従業員に対する総合的な安全管理体制構築の推進を所轄する部署として、安全推進室\*を設置し、当社代表取締役社長が経営において安全面を重視して判断する責任を負う統括安全管理者に就任しています。同室は、年次総合安全計画の策定、総合安全活動に関する企画立案・推進、安全監査、リスクアセスメン

ト、年次総合安全報告書の策定などを担当し、安全確保の施策全般をスパイラルアップさせていくためのPDCAサイクルの仕組みをつくり、機能・維持しています。また2017年4月より「インシデント情報管理システム」を導入、当社グループ内で発生した不具合やヒヤリハット事例などのほか、社外施設の事故・災害に関する情報をデータベース化しています。関連情報を全役職員で共有することにより、継続的な安全啓発を図り、当社グループの安全に関する活動のさらなる推進につなげています。さらに2019年からは、「安全活動モデルAAA(トリプルエー)」についてグループ全体に周知活動を展開しています。

\* 2021年10月より安全推進室の業務を継承し、グループ全体のリスクを統括する部署としてリスク管理部を新設しました。

**安全理念**

東京ドームグループは、お客様と「感動」を共有するために、安全を第一に考え、行動します

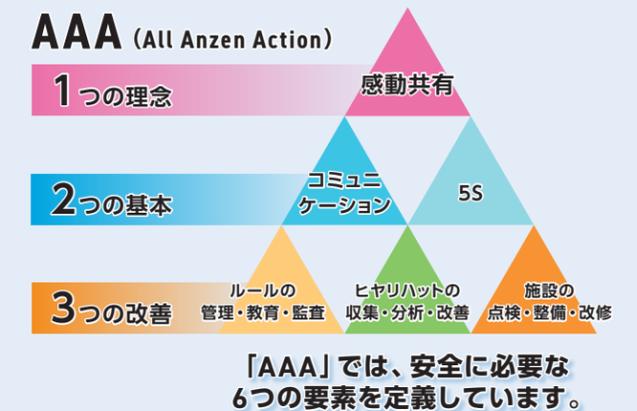
**安全基本方針**

安全で楽しい施設とサービスの提供を追求し続けます  
安全について私たち自身で基準を設定し遵守します  
安全のための教育訓練に積極的に取り組みます

### グループ全体での効果的な安全マネジメントシステムの構築を目指して

## 東京ドームグループ安全活動モデルAAA (All Anzen Action)

当社グループは、従来から東京ドームシティ アトラクションズが取り組む「安全活動モデルAAA」をグループ横断的に実行するための周知活動を展開しています。「AAA」は、東京ドームグループすべての(all)、安全管理における(anzen)、行動(action)を網羅的かつ分かりやすく体系化したもので、今後「AAA」を基準とすることで、現状の安全活動における弱い面・漏れなどにいち早く気づき、強化いたします。当社グループは安全理念および安全基本方針の徹底を図るためさまざまな取り組みを行ってまいりましたが、「AAA」導入により、グループ全体でよりレベルの高い安全管理体制の構築を進めてまいります。



## 「安全の日」と「安全週間」



「安全週間」統括安全管理者による安全巡視

安全に対する強い意識を新たにす  
る日として、1月30日を「安全の日」  
と制定しています。また、1月30日  
から2月5日までの1週間を「安全週  
間」とし、各事業所や各施設における  
安全の総合点検、統括安全管理者による安全巡視を行っています。

## 安全啓発室



安全啓発室

2017年1月30日、「東京ドームグルー  
プ安全啓発室」を設置しました。2011  
年1月30日のお客様死亡事故時の舞姫  
搬器の一部や、事故概要などのパネル  
を恒常的に展示し、安全文化の醸成と  
安全意識の向上のために、全従業員の  
安全教育の場として活用しています。

## テロ対策で 警視庁より表彰



長岡社長(右)へ感謝状を授与

東京ドームシティは警視庁と連携し、さま  
ざまな自主警備活動・テロ対策を行って  
います。2019年12月、皇室関連行事における警  
備協力に対し「警視総監賞」、ローマ教皇来日  
における警備協力に対し「警視庁警備部長賞」  
を受賞。2022年7月には、アメリカ合衆国・  
バイデン大統領来日時の警視庁のテロ対策へ  
の協力および東京ドームシティでの特別警戒  
体制の実施に対し、警視庁富坂警察署長より  
「感謝状」が贈られました。

## 東京ドームシティ アトラクションズで 年間1,000回以上の講習などを実施



東京ドームシティ アトラクションズによる安全に関する取り組み

東京ドームシティ アトラクション  
ズでは、安全管理を強化するための講  
習会を実施しています。2022年1月  
期には舞姫事故講習会、運行管理者勉  
強会、運転者講習会、緊急時対応訓練  
など、年間で1,000回以上の各種講習  
会などを実施しました。

## 防災訓練



災害対策本部

大規模災害により同時多発的に火  
災や負傷者などの被害が発生したと  
いう想定で各自衛消防隊の部分訓練  
の強化と連携訓練を実施します。災  
害対策本部や災害対策班は、実際に  
近いシナリオなき訓練を行うことで  
状況に応じた対応力を養います。

## 新型コロナウイルスワクチン接種 事業／PCR検査センター開設



東京ドーム内でのワクチン接種

東京都と都内5区によるワクチン接  
種事業として、東京ドームを無償提供  
し、2021年から累計約72,000回分の  
接種を実施しました。また2022年2  
月には東京ドームシティPCR検査セン  
ターを開設しました。



労働慣行(人事・人材育成制度)／消費者課題(顧客満足に対する取り組み)

# お客様に安心して楽しんでいただける場を持続的に提供するために ホスピタリティを行動にする人材育成と各種施策に取り組んでいます。

現在そして将来に向けて東京ドームグループの発展と成長の礎は  
継続的な人材育成にほかなりません。特にこれからの当社グルー  
プが必要とするのは“地力がある人材”です。一例として東京ドームシ  
ティの現場ではインバウンドのお客様など日常的に海外のお客様と  
接する時代となり、すでに構内MAPや公式サイトなどにおける多言  
語化などハード面でグローバル化・ユニバーサル化に対応していま  
す。しかし、最後はすべての現場の最前線にいる社員の対応、ソフト  
面にかかっています。組織のひとつの駒として動くのではなく、自分  
自身で考え、周囲を巻き込みリードしていける人材を育てていき

いと考えています。

東京ドームグループ教育センターによるグループ全体の従業員に  
向けた教育・研修のほか、定期的な「東京ドームシティ No.1プロジ  
ェクト」の開催をはじめとしたCS向上活動を通して、東京ドームシ  
ティで働くスタッフが接客技術を磨いています。また、外部機関と  
の資本業務提携を通じて、サービスのIT化にも積極的に取り組むほ  
か、バリアフリー化や熱中症対策など、多様性のあるすべてのお客  
様が、安心して楽しんでいただける場を持続的に提供するための各種  
施策に取り組んでいます。

## お客様に安全に楽しんでいただくために、グループ全体の教育を司る

### 東京ドームグループ教育センター ～現場の力を強くする～

東京ドームグループは、顧客満足度を高めていくために  
第一線で働く従業員への教育にも力を入れています。

東京ドームグループ教育センターでは「現場の力を強く  
する」を合言葉に、現場モニタリング・研修・教育資料の共  
有などを進めています。

#### 研修例

- 現場トレーニングのコツを学ぶトレーナー研修
- チームビルディング研修
- 接客研修
- 課題解決ワーク
- 多様性理解ワークショップ 等

東京ドームグループの大切にしている思いを核にしなが  
ら、働くうえで必要な知識やスキルを学べるようになって  
います。従業員一人ひとりが働くことに喜びや楽しみを持  
つこと、それがお客様へのよりよいサービスにつながり顧  
客満足度を高めていってくれると考え取り組んでいます。



## 「東京ドームシティ No.1プロジェクト」の開催

東京ドームシティでは、一人でも多くのお客様にファンになっていただくために“お客様への気配りある対応”をCS強化テーマに掲げ、さまざまな活動に取り組んでいます。「No.1プロジェクト」は、この“お客様への気配りある対応”を各施設、店舗、そしてこの場所で働くすべての仲間に浸透させ、体現するための活動のひとつとなります。“もう一度この人に接客してほしい”とお客様に思われるような、お客様に満足・感動を与えられる接客ができる仲間がこの街にいっぱいになるように、東京ドームシティ全体でCS向上活動を盛り上げていきます。

### 具体的な活動

- 約130施設・店舗を対象とした「覆面調査」による現状分析
- 施設・店舗責任者とロールプレイングコンテスト出場者の総勢約110名の方への「サービス関連研修」
- 店舗代表者による「ロールプレイングコンテスト」



### No.1プロジェクト出場者から

#### 「コンテストを通して『お客様目線』の大切さに立ち返ることができました。」

接客サービスは、ベテランになるとどうしても“運営目線”になりがちです。キャリアを重ねたスタッフにとっても、コンテストに参加することで、“お客様目線の大切さ”を再認識する、初心に返れる場所ですね。参加未経験の人には、“現場”で培った接客を披露して、自分の接客サービスを振り返る良いチャンスと参加を勧めています。

## ES・CSの取り組み

### DX人材育成施策「DXアベンジャーズ2.0」

東京ドームグループ全体でのさらなるDX推進のため、DXの取り組みをリード・実行できる人材を増やし支援するべく、継続的にDX人材育成施策を展開しています。2022年4月からは、DX推進を担うコアメンバーの育成を目的に、選抜型専門領域研修「DXアベンジャーズ2.0」を開始しました。DXプロジェクトを推進するうえでのビジネス・テクノロジーの現状理解から、新ビジネスモデル構築までのプロセスを体験する演習・議論中心のプログラムを展開しております。

### “感動の輪”を広げるしくみ「ほめポス」

東京ドームグループは、お客様と感動を共有するだけでなく、ともに働く仲間との感動の共有も大切にしています。2021年に発足したほめポス（お褒めポスト）は、従業員が東京ドームグループの施設を利用して、スタッフの接客やサービスに対して「素敵だな」と感じたことや、普段なかなか伝えられない仲間への感謝の気持ちを発信・共有できるしくみです。従業員の体験を発信するだけでなく、お客様からいただいた感謝のお言葉も共有することができます。褒める・褒め合うというコミュニケーションの活性化が従業員の意欲を高め、パフォーマンス向上へとつながります。



東京ドームグループのさまざまなところでお客様の期待を超えて感動を共有する場面が増えることで、経営理念の実現を目指しています。



人権（ダイバーシティ）／公正な事業慣行（内部統制・コンプライアンス）

## 社員ひとりひとりが個性や能力を十分に発揮できるように各種制度と職場環境の整備に努めています。

東京ドームの事業を支えているのは人材です。社員一人ひとりの成長が企業の力になり、より良いサービスをお客様に提供できると考えています。社員が各人の個性や能力を十分に活かしながら活躍できるよう、人材育成のためのさまざまな取り組みを推進するとともに、安心して働ける職場環境の整備に努めています。また「コンプライアンス行動規範」において、法令遵守はもとより人権を尊重し、差別やハラスメントを行わない旨を定め遵守しています。

### ダイバーシティ&インクルージョン

定年退職後の雇用を支援する「セカンドキャリア制度」や、ハンディキャップを考慮して個人のスキルを発揮しながらいきいきと働くことができる障がい者雇用の推進など、性別・年齢・障がいの有無に関係なく、誰もが活躍できる制度の整備に取り組んでいます。

#### 株式会社東京ドームの人事・雇用に関するデータ

正社員数	552名	男女別正社員数	男性338名	女性214名
平均年齢	全体41.9歳（男性41.2歳 女性42.9歳）	平均勤続年数	18.4年	

#### 一般事業主行動計画（取り組み期間2021/4/1~2026/3/31）

##### 女性活躍推進法にかかる行動計画

- ① 正社員総合職採用者に占める女性比率40%を維持する
- ② 女性管理職比率10%を目指す
- ③ 年次有給休暇の取得率70%を目指す

##### 次世代育成支援対策推進法にかかる行動計画

- ① 育児を行う従業員へ利用できる制度の周知
- ② 時間外労働削減のための措置を継続
- ③ 子育てを行う従業員が就業を継続し、活躍できる取り組みを実施



また社員が多様な働き方を実現できるようさまざまな制度を設けています。以下は主な制度です。

産前・産後休暇	育児休業	介護休業
ワークサポートコース	年次有給休暇（時間単位付与あり）	おでかけサポート（視察支援制度）

### 人材育成

社員の成長を応援するために、さまざまな研修プログラムを用意しています。階層別研修や自己啓発プログラム（資格取得支援、通信教育援助、社外セミナーへの派遣等）を通じて、社員一人ひとりの成長意欲の向上をサポートします。



# 脱炭素社会の実現に向けた積極的な環境保全に努めています。

事業活動で発生する環境負荷の低減に向けて、さまざまな環境保全活動に取り組んでいます。環境に配慮したシステムの導入や専門組織の設置など、地球温暖化防止をはじめとする持続的な環境保全を積極的に推進しています。

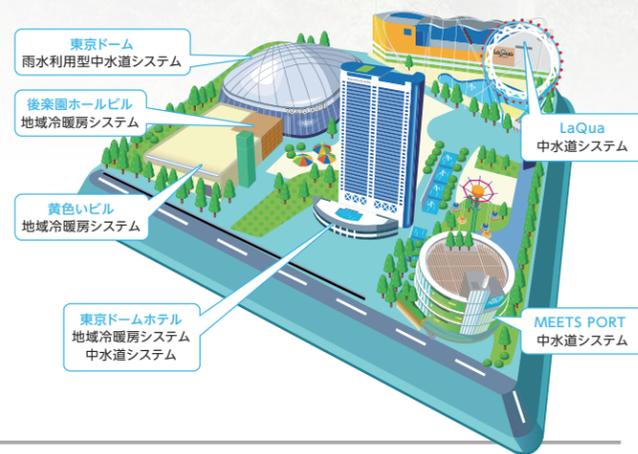
東京ドームグループは、お客様と「感動」を共有し、持続的に企業価値を創出するためには、広く社会と共生・共存し、地球規模での脱炭素社会の実現に向けた積極的な取り組みが必須であると考えております。  
当社グループでは、三井不動産グループが掲げる温室効果ガス排出量削減基準を新たな目標として掲げ、今後も各種施策に取り組んでまいります。

グループ全体の温室効果ガス排出量を  
**2030年度までに40%削減(2019年度比) / 2050年度までにネットゼロ**

※SCOPE1+SCOPE2は2030年度までに46.2%削減(2019年度比)

## 東京ドームアリーナ内の全照明LED化をはじめ、省エネ関連設備を積極的に導入

東京ドームシティでは、各施設にて省エネルギーの推進と環境負荷の低減をいち早く実現しています。2016年からの東京ドーム大規模リニューアルにおいては、アリーナ内の全照明をLEDに更新しました。また、その他の省エネ対策として、「東京ドームの雨水再利用システム」「地域冷暖房システム」「微細な電力制御による省エネ効率の高いインバータ設備」「エネルギーの見える化」システムをはじめとした設備を積極的に導入しています。さらに、2018年にはリスク管理委員会の下部組織として「温暖化対策小委員会」が設置され、各エリアで照明や空調設備の運転時間、設定温度の管理を強化するなど、地球温暖化防止対策推進の組織体制も強化しています。今後も継続して省エネ活動に取り組めます。



## リサイクルへの積極的な取り組み

東京ドームでは、環境への配慮として場内のゴミ箱をリニューアルし、ゴミの分別回収促進・リサイクル向上に努めるとともに、飲食売店で、環境に配慮した素材を使用した包材を使用して、環境負荷低減への取り組みを推進しています。

また、東京ドームシティ全域に集められた使用済みペットボトルを回収して新たなペットボトルに生まれ変わらせる「ボトルt o ボトル」水平リサイクルを本格始動したほか、回収したペットボトルキャップから再生品化したゴミ袋(CirculeX)を東京ドームシティで使用することでCO2排出量の削減に寄与しています。

さらに2021年にGallery AaMo「恐竜展2021」と連動して開催したワークショップでは、ペットボトルキャップを回収、粉砕し、エコメダルができてあがるリサイクルの過程を体験・見学してECOを学べる取り組みを実施しました。当社ならではのイベントを通じた環境問題の啓蒙に今後も取り組んでいきます。



# 地域の皆様との共存共栄による持続的な企業価値の向上を目指し、地域に密着した幅広い取り組みを行っています。

持続的に企業価値を向上させていくためには、地域の皆様とともに歩みを進めていくことが不可欠です。そこで、イベントの企画、防災、定期的な地域の美化活動、文化事業の支援、自社施設へのご招待など、地域住民の皆様と密着した幅広い取り組みを実施しています。

東京ドームシティのある文京区はもとより、熱海や松戸など、当社グループが事業を営む地域の皆様との関係を大切にしながら事業を営んでいきます。

## 来場者と地域住民の安全確保

東京ドームシティは「東京都震災対策条例」に基づき、東京都から、大地震に伴う大規模な市街地火災などに際し、住民が避難するための「緊急避難場所」に指定されています。災害時には一時的に避難してきた人や行き場のない帰宅困難者の安全の維持が全従業員の最優先課題となっています。

災害時には、災害対策本部が設置され、東京ドームシティ内にある8つの自衛消防隊を指揮し、災害に対応します。このため東京ドームシティでは、年間2,000回以上の防災・安全訓練を行うとともに、総合防災訓練では、従業員のほかに地元消防や警察も参加して防災への意識を高めています。

### ▶ 文京区(東京都)と、災害時の相互協力に関する協定を締結

文京区と当社は、災害時における相互協力に関する協定を締結しています(2013年締結、2019年一部見直し)。この協定は、災害時の帰宅困難者対策として、当社が一時滞在施設の提供などを行うものです。災害時には、文京区の要請により東京ドームシティの一部施設において、当日のイベントなどを考慮のうえ、帰宅困難者を可能な限り受け入れます。

## 「東京ドームシティ アートプロジェクト」の実施

2021年、東京のまちを舞台に開催した新しい国際芸術祭「東京ビエンナーレ2020/2021」に参画したことを皮切りに、東京藝術大学と東京藝術大学芸術創造機構との協働による「東京ドームシティ アートプロジェクト」を始動しました。

東京ドームシティが位置する文京区の歴史と文化を背景に、多くのお客様に本物のアートに身近に触れられる機会を創出し、アートによって社会と企業活動がともに成長し、ともに価値を生み出す、創造的な社会のモデルケースを目指します。



「東京ドームシティ アートプロジェクト」展示の様子

## 企業訪問の受け入れ

「東京ドーム」を中心に、遊園地事業やホテル事業など、日本国内でさまざまなジャンルのレジャー事業を展開し続けている当社は、社会を構成する一員として、学校教育の支援を目的として、全国の児童・生徒の皆様への企業訪問活動に積極的に対応しています。中学生を中心に、多くの児童・生徒の方々に訪問いただき、レジャー産業ならびに当社事業への関心と理解を深めていただいています。

また、オンラインでの企業訪問も受け付けております。

会社概要

商号	株式会社東京ドーム TOKYO DOME CORPORATION
本社	〒112-8575 東京都文京区後楽1-3-61
電話	03-3811-2111 (代表)
設立	1936年12月25日
資本金	2,038百万円

グループ会社 (16社)

会社名

- 株式会社東京ドームホテル
- 株式会社東京ドームファシリティーズ
- 株式会社東京ドームスポーツ
- 後楽園事業株式会社
- 松戸公産株式会社
- 後楽園不動産株式会社
- 株式会社後楽園フードサービス
- 株式会社東京ドーム・リゾートオペレーションズ
- 進商事株式会社
- 株式会社札幌後楽園ホテル
- オリンピア興業株式会社
- 東京ケーブルネットワーク株式会社
- 株式会社東京ドームマーチャンダイジング
- 株式会社アタミ・ロープウェイ
- 株式会社東京ドームITソリューションズ
- 株式会社東京ドームウイズ

ホームページのご案内

株式会社東京ドーム コーポレートサイト

東京ドームグループの事業のご紹介やニュースリリース、CSR情報などを掲載しています。

<https://www.tokyo-dome.jp/>



東京ドームシティ公式サイト

東京ドームシティの営業のご案内を掲載しています。

<https://www.tokyo-dome.co.jp/>



東京ドームシティ公式SNS

東京ドームシティでは、イベントなどの最新情報をソーシャルメディアアカウントよりお届けしています。

[https://www.tokyo-dome.co.jp/socialmedia\\_accounts/](https://www.tokyo-dome.co.jp/socialmedia_accounts/)



代表取締役会長 CEO

北原 義一

代表取締役社長 COO

長岡 勇

東京ドームグループは、1936年に「プロ野球専用のスタジアムをつくる」という夢を抱いて創業し、翌年「後楽園スタジアム」を開場しました。以後、私たちは東京・水道橋地区を皮切りに、多くのレジャー・エンターテインメントを創出してまいりました。

天候に左右されず快適に野球やコンサートを楽しむ。イベントの後も余韻に浸りながら仲間と語り合う。都心で気軽にアトラクションやスポーツにトライする。温泉やサウナでリフレッシュする。ホテルでゆっくり食事を楽しむ。これら様々な施設やサービスを追求し、お客様に心から楽しんでいただくことを私たちの使命としております。

“私たちは 人とひととのふれあいを通して お客様と「感動」を共有し 豊かな社会の実現に貢献します”

この経営理念のもと、お客様の感動のために、様々なチャレンジを行う一方、安全の確保を何よりも優先して考え行動することを心に刻み、安全理念の徹底への取り組みを継続して行っています。

2021年、東京ドームグループは、三井不動産グループの一員として新たな一歩を踏み出しました。三井不動産株式会社、株式会社読売新聞グループ本社、当社の3社が力を合わせ、それぞれの強みを発揮することで、よりスピーディに、より魅力ある街・空間づくりに挑戦できると考えております。

私たちは、この先もスポーツ・エンターテインメントを中心とした空間・時間創出の様々な可能性を追求し、新たな夢を追い続け、お客様と安全に感動を共有できる楽しい未来を目指してまいります。



スポーツ・エンターテインメントを核とした新たな魅力の創出を目指す



三井不動産グループの一員として、東京ドームシティがこれまで培ってきたスポーツ・エンターテインメントの要素と、三井不動産株式会社の「スポーツの力を活用した街づくり」の要素を組み合わせることで、今後新たな魅力の創出を目指してまいります。2021年には、三井不動産株式会社が展開する法人向けシェアオフィス「ワークスタイリング」の拠点として、東京ドームホテルがご利用いただけるように連携を行い、三井不動産株式会社のららぽーと公式通販サイト「&mall (アンドモール)」内には、「東京ドームシティ」ショップをオープンしました。

&mall (アンドモール)「東京ドームシティ」ショップ  
<https://mitsui-shopping-park.com/ec/shop/tokyodomecity>

